



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月12日

上場会社名 株式会社クラレ 上場取引所 東
 コード番号 3405 URL <https://www.kuraray.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川原 仁
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 (氏名) 滝沢 慎一 (TEL) 03-6701-1070
 I R・広報部長
 四半期報告書提出予定日 2021年8月12日 配当支払開始予定日 2021年9月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	302,296	15.4	30,398	55.0	28,496	61.6	11,710	27.8
2020年12月期第2四半期	262,006	△8.8	19,611	△29.8	17,638	△28.5	9,160	△30.9

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 36,011百万円(-%) 2020年12月期第2四半期 △504百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	34.04	34.02
2020年12月期第2四半期	26.64	26.62

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	1,045,867	545,858	50.5
2020年12月期	1,051,584	515,481	47.4

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 527,708百万円 2020年12月期 498,798百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	21.00	—	19.00	40.00
2021年12月期	—	20.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	610,000	12.6	66,000	48.8	61,000	53.5	33,000	—	95.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年12月期 2 Q	354,863,603株	2020年12月期	354,863,603株
② 期末自己株式数	2021年12月期 2 Q	10,857,091株	2020年12月期	10,940,270株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年12月期 2 Q	343,968,281株	2020年12月期 2 Q	343,835,380株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 5 ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2021年1月1日~2021年6月30日)における世界経済は、依然として新型コロナウイルス感染症による影響を受け、先行き不透明な状況が続いていますが、他の国・地域に先行して持ち直しの進む米国や中国に牽引され、景気の回復が進みました。一方で、原燃料価格の高騰に加え、部材の供給不足や物流費の上昇が企業の利益を圧迫しています。かかる状況下、当社グループの業績においては、売上高は前年同期比40,290百万円(15.4%)増の302,296百万円、営業利益は10,787百万円(55.0%)増の30,398百万円、経常利益は10,858百万円(61.6%)増の28,496百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,549百万円(27.8%)増の11,710百万円となりました。

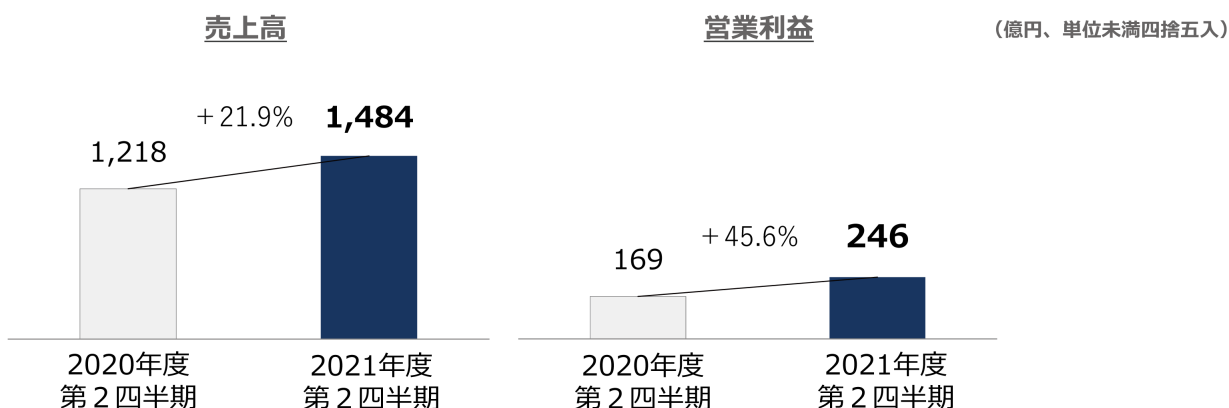
当社グループは創立100周年となる2026年に向けた長期ビジョン『Kuraray Vision 2026』の中で、ありたい姿として「独自の技術に新たな要素を取り込み、持続的に成長するスペシャリティ化学企業」を掲げています。『Kuraray Vision 2026』の3つの基本方針「競争優位の追求」「新たな事業領域の拡大」「グループ総合力強化」に基づく具体的施策を着実に実行し、事業ポートフォリオの最適化に取り組んでまいります。2021年度は、コロナ禍における安全・安定操業に注力するとともに、前中期経営計画「PROUD 2020」期間に決定した諸施策を着実に実行してまいります。併せて、2022年度を初年度とする次期中期経営計画の策定も進めます。

(単位:百万円)

	2020年度 第2四半期		2021年度 第2四半期		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
ビニリアセテート	121,809	16,924	148,426	24,644	26,617	7,720
イソプレン	24,720	2,116	30,462	3,210	5,741	1,094
機能材料	59,143	1,054	64,721	3,042	5,578	1,988
繊維	28,224	1,656	29,890	1,992	1,665	336
トレーディング	60,037	2,078	69,137	2,326	9,100	247
その他	22,155	206	21,754	20	△401	△186
消去又は全社	△54,085	△4,425	△62,096	△4,839	△8,011	△413
合計	262,006	19,611	302,296	30,398	40,290	10,787

[ビニリアセテート]

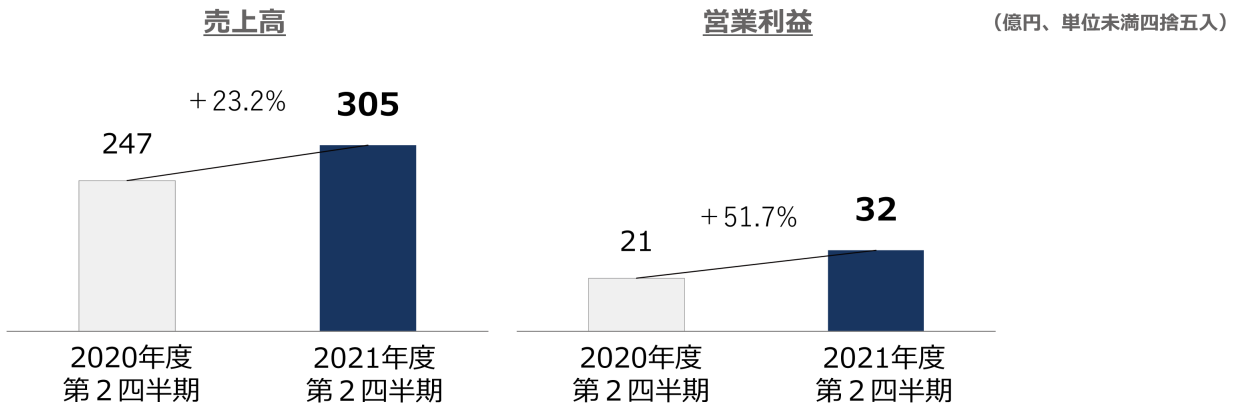
当セグメントの売上高は148,426百万円(前年同期比21.9%増)、営業利益は24,644百万円(同45.6%増)となりました。



- ① ポバール樹脂は、世界的に需要回復が進み販売量が増加しましたが、生産面では本年2月に米国南部を襲った寒波の影響を受けました。光学用ポバールフィルムは、前年後半からの大型ディスプレイ向けを中心とした液晶パネルの需要増加により、好調に推移しました。PVBフィルムは、建築向け、自動車向けともに需要が回復し販売量が増加しました。水溶性ポバールフィルムは、洗濯用及び食洗器用個包装洗剤向けの販売が拡大しました。
- ② EVOH樹脂<エパール>は、ガソリントank用途の需要が回復したことを受け、販売量は増加しましたが、生産面では米国南部の寒波の影響を受けました。

[イソプレン]

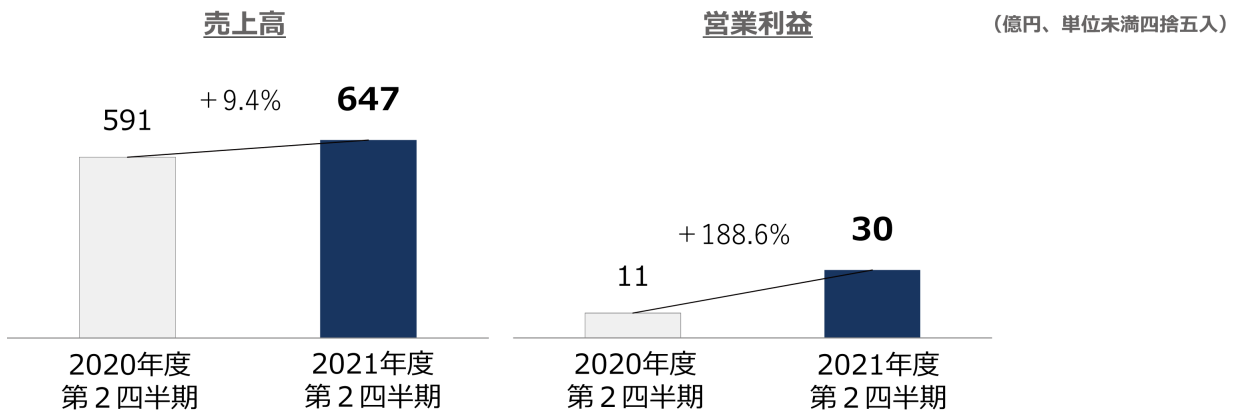
当セグメントの売上高は30,462百万円（前年同期比23.2%増）、営業利益は3,210百万円（同51.7%増）となりました。



- ① イソプレン関連は、ファインケミカル、熱可塑性エラストマー<セプトン>ともに、需要の回復により販売量が増加しました。
- ② 耐熱性ポリアミド樹脂<ジェネスタ>は、電気・電子デバイス向け、自動車向けともに需要が伸び、販売が好調に推移しました。

[機能材料]

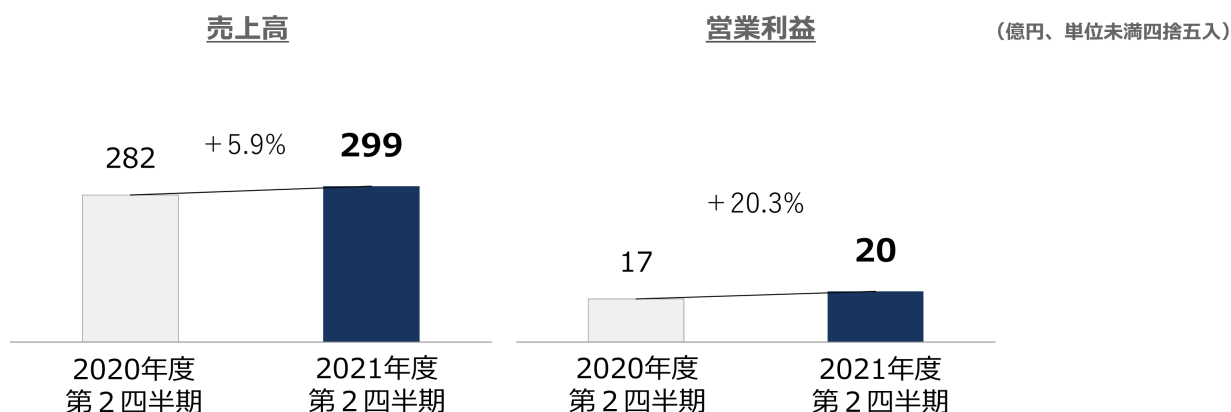
当セグメントの売上高は64,721百万円（前年同期比9.4%増）、営業利益は3,042百万円（同188.6%増）となりました。



- ① メタクリルは、飛沫飛散防止用仕切板やディスプレイ向けなどの販売の増加に加え、市況の回復が進みました。
- ② メディカルは、歯科材料において新製品の投入が奏功し、欧米を中心に販売が好調に推移しました。
- ③ 環境ソリューションは、工業用途の需要に回復の兆しが見られ、活性炭の販売は堅調に推移しました。

[繊維]

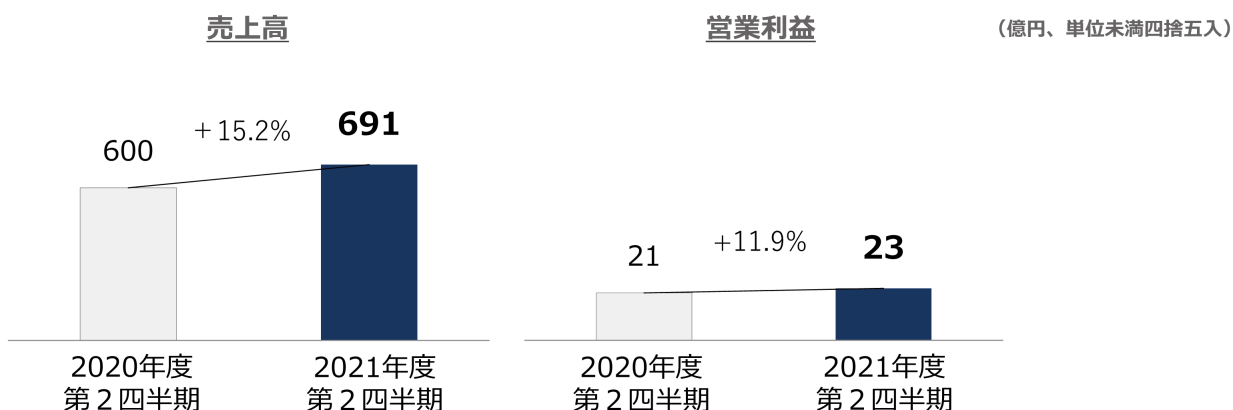
当セグメントの売上高は29,890百万円（前年同期比5.9%増）、営業利益は1,992百万円（同20.3%増）となりました。



- ① 人工皮革<クラリーノ>は、シューズ用途、ラグジュアリー商品用途ともに需要が回復し、販売が好調に推移しました。
- ② 繊維資材は、ビニロンでセメント補強向け、ゴム資材向けともに需要の回復が進み、販売量が増加しました。
- ③ 生活資材は、<クラフレックス>で外食産業向けのカウンタークロスの需要が低調でした。

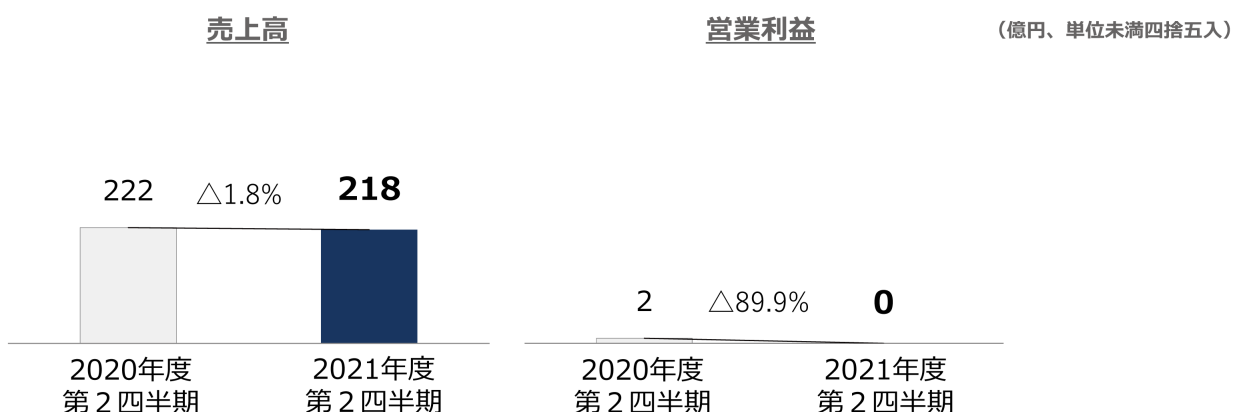
[トレーディング]

繊維関連事業は、資材用途は堅調でしたが、衣料用途は市況悪化の影響を受けました。樹脂・化成成品関連事業は、国内及び中国を含むアジアにおける需要増により販売が好調に推移しました。その結果、売上高は69,137百万円（前年同期比15.2%増）、営業利益は2,326百万円（同11.9%増）となりました。



[その他]

その他事業は、国内関連会社の販売が低調であったことにより、売上高は21,754百万円（前年同期比1.8%減）、営業利益は20百万円（同89.9%減）となりました。



(2) 財政状態に関する説明

総資産は、建設仮勘定の増加15,598百万円、受取手形及び売掛金の増加11,952百万円、たな卸資産の増加3,416百万円、その他流動資産の増加3,281百万円、その他投資その他の資産の増加1,895百万円及び為替影響によるのれんの増加1,513百万円等の一方、現金及び預金の減少41,536百万円及び有価証券の減少5,159百万円等により前連結会計年度末比5,717百万円減の1,045,867百万円となりました。負債は、支払手形及び買掛金の増加6,012百万円等の一方、コマーシャル・ペーパーの償還20,000百万円、社債の償還10,000百万円及び主として未払金の減少に伴うその他流動負債の減少18,948百万円等により前連結会計年度末比36,094百万円減の500,009百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末比30,377百万円増加し、545,858百万円となりました。自己資本は527,708百万円となり、自己資本比率は50.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルスの感染拡大は依然として続いています。米国や中国を中心とする力強い経済回復により、当社グループの主力用途である自動車、電子デバイス、ディスプレイなどの需要は好調に推移しています。第3四半期以降の当社グループ事業においても、引き続き販売は堅調に推移すると想定し、2021年12月期通期（2021年1月1日～2021年12月31日）の業績予想を次のとおりといたします。

2021年12月期 通期連結業績予想数値の修正

(2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 570,000	百万円 55,000	百万円 50,000	百万円 30,000	円 銭 87.23
今回修正予想 (B)	610,000	66,000	61,000	33,000	95.93
増減額 (B-A)	40,000	11,000	11,000	3,000	
増減率 (%)	7.0	20.0	22.0	10.0	
(参考) 前年実績 (2020年12月期)	541,797	44,341	39,740	2,570	7.48

注：上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なることがあります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	184,319	142,782
受取手形及び売掛金	117,172	129,124
有価証券	7,924	2,765
商品及び製品	86,555	86,353
仕掛品	14,105	15,225
原材料及び貯蔵品	31,968	34,467
その他	19,596	22,877
貸倒引当金	△439	△524
流動資産合計	461,202	433,071
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	84,604	85,392
機械装置及び運搬具（純額）	200,152	200,897
土地	22,204	22,559
建設仮勘定	97,451	113,049
その他（純額）	24,978	24,604
有形固定資産合計	429,391	446,504
無形固定資産		
のれん	51,105	52,618
顧客関係資産	28,800	29,411
その他	31,143	32,024
無形固定資産合計	111,049	114,055
投資その他の資産		
投資有価証券	25,477	26,182
長期貸付金	140	138
退職給付に係る資産	2,097	2,297
繰延税金資産	14,652	14,149
その他	7,597	9,492
貸倒引当金	△24	△24
投資その他の資産合計	49,941	52,235
固定資産合計	590,382	612,795
資産合計	1,051,584	1,045,867

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36,161	42,174
短期借入金	34,480	34,480
コマーシャル・ペーパー	20,000	—
1年内償還予定の社債	20,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	29	55,013
未払費用	17,956	18,686
未払法人税等	6,621	9,443
賞与引当金	6,745	5,925
その他の引当金	202	167
その他	52,856	33,908
流動負債合計	195,053	209,799
固定負債		
社債	60,000	60,000
長期借入金	206,881	155,606
繰延税金負債	11,218	12,430
役員退職慰労引当金	375	385
環境対策引当金	3,364	700
退職給付に係る負債	25,449	26,972
資産除去債務	4,383	4,571
その他	29,376	29,542
固定負債合計	341,050	290,209
負債合計	536,103	500,009
純資産の部		
株主資本		
資本金	88,955	88,955
資本剰余金	87,178	87,166
利益剰余金	336,050	341,226
自己株式	△16,006	△15,884
株主資本合計	496,177	501,463
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,847	7,493
繰延ヘッジ損益	△376	△53
為替換算調整勘定	1,470	24,003
退職給付に係る調整累計額	△5,321	△5,198
その他の包括利益累計額合計	2,620	26,245
新株予約権	328	414
非支配株主持分	16,354	17,734
純資産合計	515,481	545,858
負債純資産合計	1,051,584	1,045,867

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
売上高	262,006	302,296
売上原価	182,449	208,258
売上総利益	79,557	94,038
販売費及び一般管理費		
販売費	15,457	18,427
一般管理費	44,488	45,212
販売費及び一般管理費合計	59,946	63,640
営業利益	19,611	30,398
営業外収益		
受取利息	156	64
受取配当金	325	292
持分法による投資利益	58	137
その他	598	622
営業外収益合計	1,138	1,116
営業外費用		
支払利息	651	759
為替差損	194	—
その他	2,265	2,258
営業外費用合計	3,111	3,018
経常利益	17,638	28,496
特別利益		
補助金収入	—	510
移転補償金	—	422
投資有価証券売却益	—	201
受取保険金	393	—
新株予約権戻入益	285	—
特別利益合計	679	1,134
特別損失		
訴訟関連損失	2,422	3,422
災害損失	—	3,222
固定資産廃棄損	508	862
固定資産圧縮損	—	423
操業休止関連費用	2,122	—
特別損失合計	5,053	7,931
税金等調整前四半期純利益	13,264	21,699
法人税、住民税及び事業税	5,478	8,695
法人税等調整額	△1,796	708
法人税等合計	3,681	9,403
四半期純利益	9,582	12,295
非支配株主に帰属する四半期純利益	422	585
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,160	11,710

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	9,582	12,295
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,014	646
繰延ヘッジ損益	△275	437
為替換算調整勘定	△8,127	22,507
退職給付に係る調整額	329	123
その他の包括利益合計	△10,087	23,715
四半期包括利益	△504	36,011
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△637	35,334
非支配株主に係る四半期包括利益	132	676

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	13,264	21,699
減価償却費	31,026	28,801
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△201
訴訟関連損失	2,422	3,422
固定資産廃棄損	508	862
売上債権の増減額(△は増加)	9,712	△8,479
たな卸資産の増減額(△は増加)	378	1,191
仕入債務の増減額(△は減少)	△7,911	5,206
その他	△1,987	△2,496
小計	47,414	50,007
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△4,269	△5,624
訴訟関連損失の支払額	△31,303	△22,840
その他	252	△412
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,093	21,128
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△2,360	△842
有価証券の純増減額(△は増加)	3,625	6,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△46,937	△37,447
投資有価証券の取得による支出	△85	△8
投資有価証券の売却及び償還による収入	156	777
その他	△1,372	△1,114
投資活動によるキャッシュ・フロー	△46,973	△32,635
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	340	—
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	36,000	△20,000
長期借入れによる収入	79,261	3,870
長期借入金の返済による支出	△16	△23
社債の発行による収入	30,000	—
社債の償還による支出	—	△10,000
配当金の支払額	△7,562	△6,534
非支配株主からの払込みによる収入	2,211	924
その他	△1,153	△1,021
財務活動によるキャッシュ・フロー	139,081	△32,785
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,150	2,754
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	103,050	△41,538
現金及び現金同等物の期首残高	75,967	182,084
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	228	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	179,246	140,545

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I. 前第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ビニルア セテート	イソプ レン	機能材料	繊維	トレーデ ィング	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	102,466	13,387	50,466	21,299	58,593	246,212	15,793	262,006	—	262,006
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	19,343	11,333	8,677	6,925	1,444	47,723	6,362	54,085	△54,085	—
計	121,809	24,720	59,143	28,224	60,037	293,936	22,155	316,091	△54,085	262,006
セグメント利益	16,924	2,116	1,054	1,656	2,078	23,829	206	24,036	△4,425	19,611

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アクア事業、エンジニアリング事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額△4,425百万円には、セグメント間取引消去1,044百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△5,470百万円を含んでいます。全社費用の主なものは、提出会社の基礎研究費です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。

II. 当第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ビニルア セテート	イソプ レン	機能材料	繊維	トレーデ ィング	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	124,039	15,868	54,983	22,351	68,076	285,320	16,976	302,296	—	302,296
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	24,386	14,594	9,737	7,538	1,061	57,318	4,777	62,096	△62,096	—
計	148,426	30,462	64,721	29,890	69,137	342,639	21,754	364,393	△62,096	302,296
セグメント利益	24,644	3,210	3,042	1,992	2,326	35,216	20	35,237	△4,839	30,398

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アクア事業、エンジニアリング事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額△4,839百万円には、セグメント間取引消去910百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△5,749百万円を含んでいます。全社費用の主なものは、提出会社の基礎研究費です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。